



平成 22 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン
代表者名 代表取締役社長 CEO 石坂 信也
(コード番号 3319 東証マザーズ市場)
問合せ先 執行役員 CFO 酒井 敦史
(TEL. 03-5425-3188)

平成 22 年 12 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 22 年 7 月 27 日に公表しました業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 12 月期通期業績予想の修正（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

①連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (平成 22 年 7 月 27 日発表) (A)	14,000	700	710	370	2,249.37
今回修正予想 (B)	12,900	250	250	75	455.95
増減額 (B-A)	△1,100	△450	△460	△295	
増減率 (%)	△7.8	△64.3	△64.8	△79.7	
(ご参考) 前年実績(平成 21 年 12 月期)	12,841	790	794	411	2,506.25

②個別

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (平成 22 年 2 月 10 日発表) (A)	14,000	700	710	370	2,249.37
今回修正予想 (B)	12,800	330	330	120	729.53
増減額 (B-A)	△1,200	△370	△380	△250	
増減率 (%)	△8.6	△52.9	△53.5	△67.6	
(ご参考) 前年実績(平成 21 年 12 月期)	11,401	808	817	303	1,852.05

2. 通期業績予想の修正理由について

当期におけるわが国経済は、急激に進んだ円高の影響等により経済回復の兆しは鈍化し、国内におけるデフレ傾向、高額商品販売不振が一層深刻化しております。また、ゴルフ業界全般においても、当期は春先から続く長期的な天候不順、7 月から 9 月にかけての記録的な猛暑の影響を受け、集客に苦戦するゴルフ場が増えたほか、ゴルフ用品などに対する支出の抑制も継続しております。

このような環境の下、「メディアビジネス」においては、新規案件の獲得、コンテンツ、受託系

売上が順調に推移するとともに、ユーザーの嗜好を反映した媒体戦略が奏功し、連結売上高は前年同期比増を予想しております。一方、連結売上高構成比の最も高い「リテールビジネス」において、顧客の低価格志向による販売単価の下落は一層進んでおり、中古の実店舗においては、不採算店舗を4店舗閉鎖したことにより連結売上高は前年同期実績を下回る予想であります。また、利益率の高い「ゴルフ場ビジネス」においても、天候不順の影響等で、ゴルフ場への送客人数は伸びが鈍化し、連結売上高は前年同期比微増にとどまるものと予想しております。

当社グループは、「世界 No. 1 ゴルフサービス企業」を 10 年ビジョンとし、今年度をその実現に向けた成長基盤（マネジメント基盤、IT 基盤、人・組織的基盤）の拡充の年と位置づけ、将来の事業拡大に向けた先行投資を積極的に行っております。一層の効率化に努めながらも、成長のための必要な経費については支出を行うことを予定しております。

これらの結果、通期の業績予想につきましては、連結・個別ともに、上記「1. 平成 22 年 12 月期通期業績予想の修正」のとおり、前回発表予想を変更いたします。

なお、通期の個別業績の修正につきましては、主として、連結業績と同一の要因によるものであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことはお差し控え下さい。

以 上